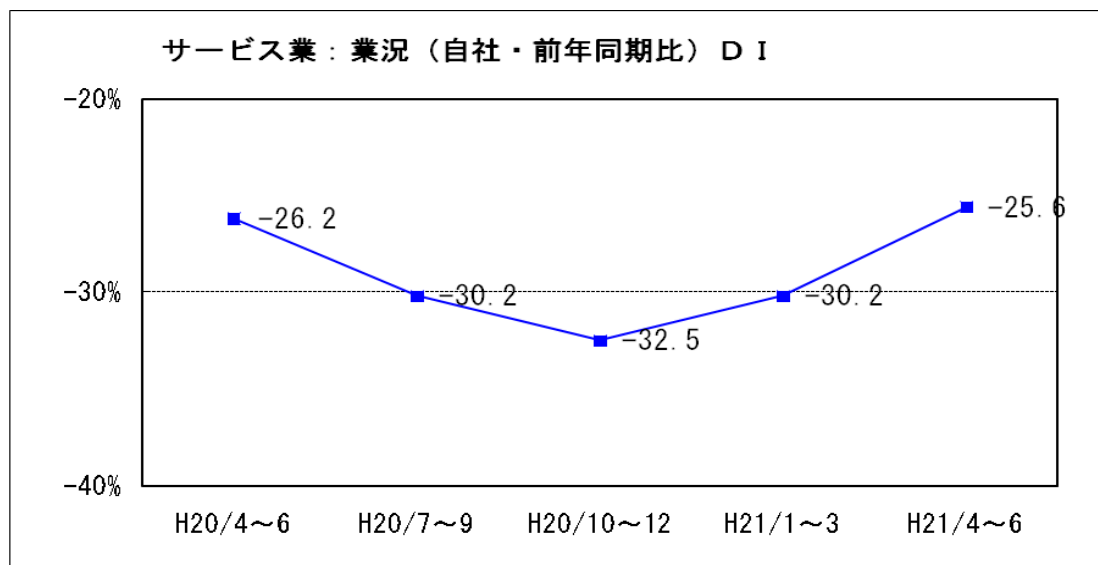


5. サービス業の動向

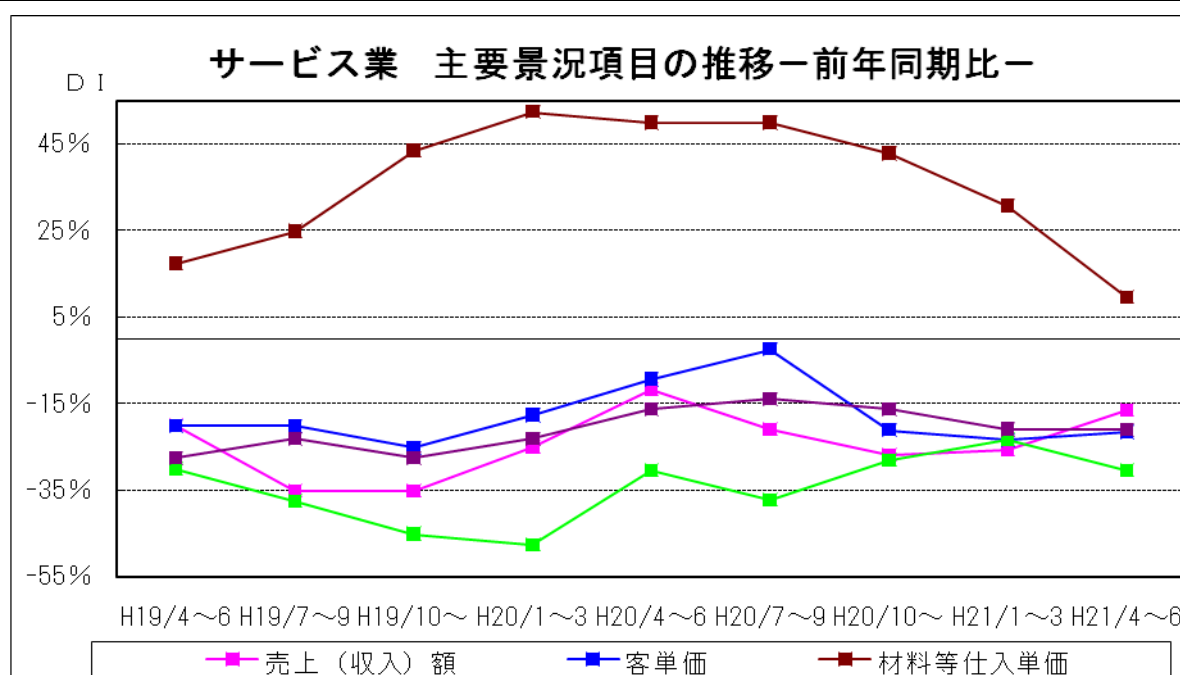
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス25.6。前期マイナス30.2から4.6ポイント上昇、小幅な回復。来期見通しはマイナス34.9と再び悪化の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

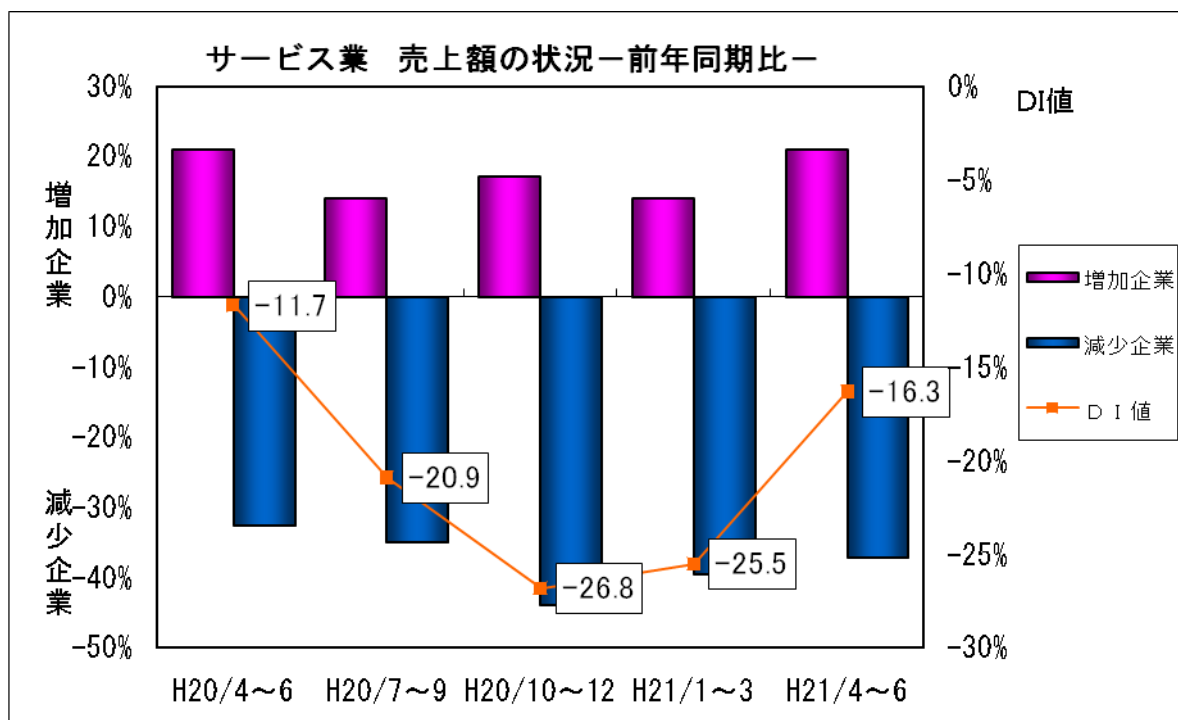
	前々期 (20年10月~12月)	前期(A) (21年1月~3月)	今期(B) (21年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲26.8	▲25.5	▲16.3	9.2	▲30.2
客単価	▲21.0	▲23.3	▲21.4	1.9	▲11.9
材料等仕入単価	42.9	30.9	9.8	▲21.1	0.0
採算(経常利益)	▲27.9	▲23.2	▲30.2	▲7.0	▲30.3
資金繰り	▲16.2	▲20.9	▲21.0	▲0.1	▲14.0



(2) 主要項目の概況

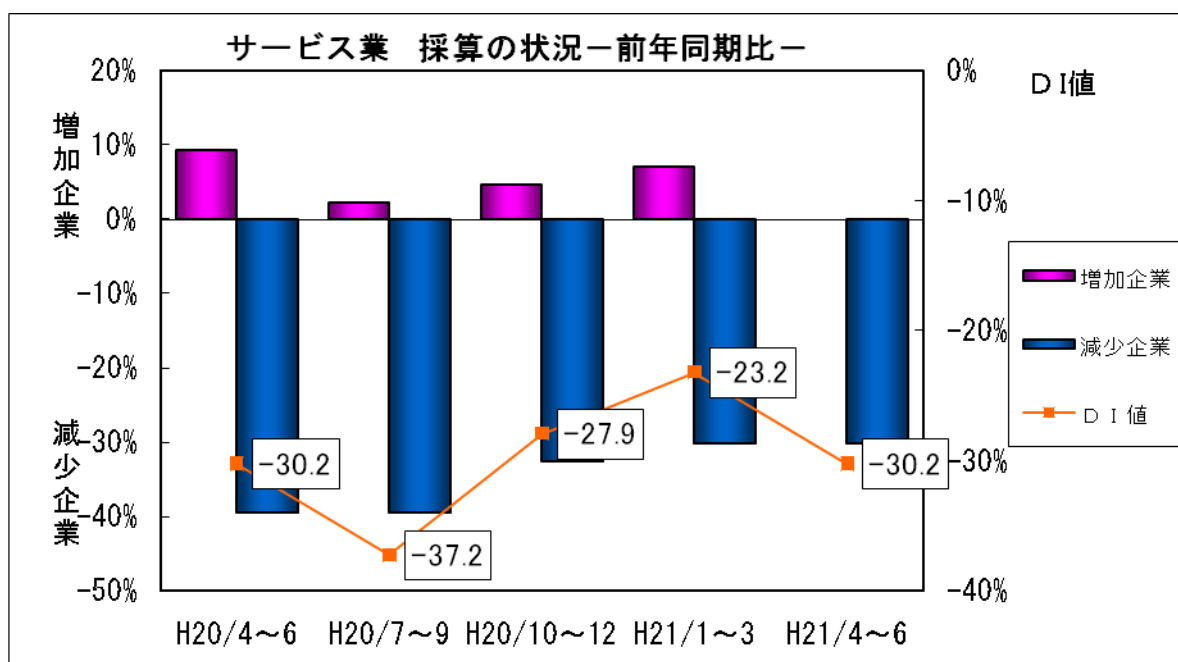
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス16.3。前期のマイナス25.5から9.2ポイント上昇、回復。来期見通しは、マイナス30.2と再び大幅に悪化の見込み。



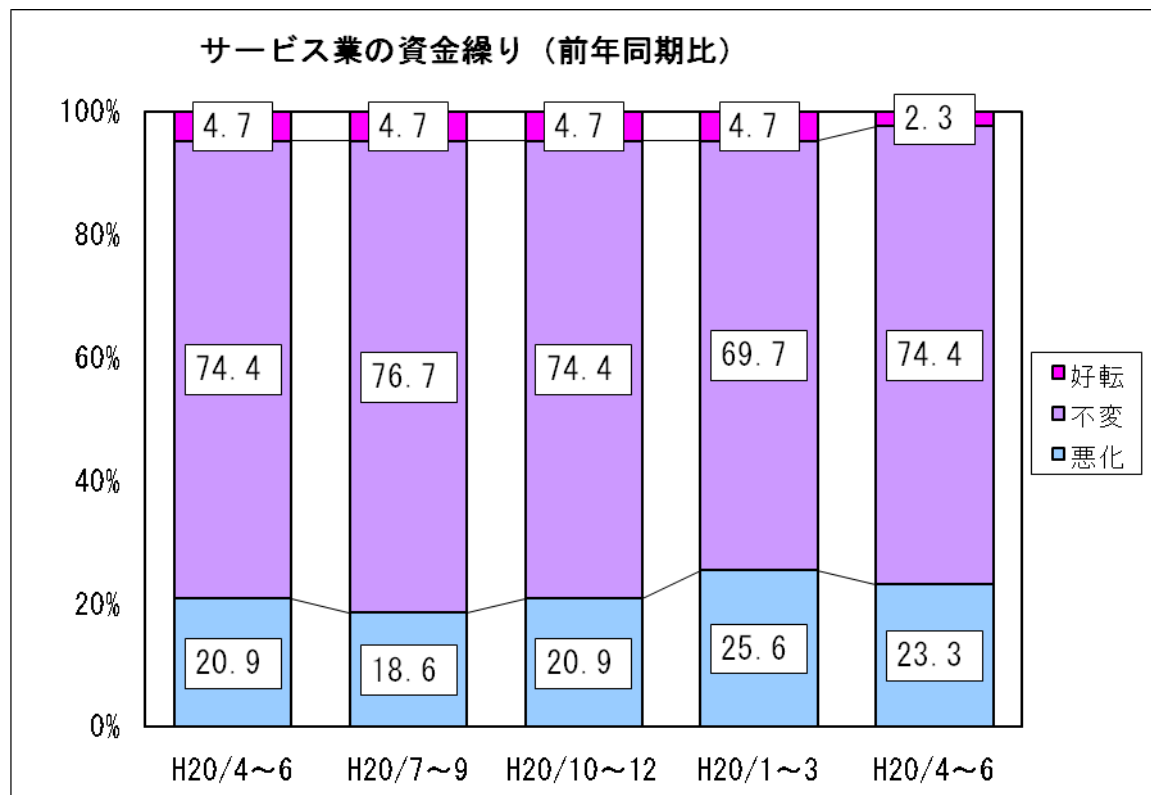
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス30.2。前期のマイナス23.2から7.0ポイント下降、悪化。来期見通しは、マイナス30.3とほぼ横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 21.0。前期のマイナス 20.9 から 0.1 ポイント下降、ほぼ横ばい。来期見通しはマイナス 14.0 と回復の見込み。

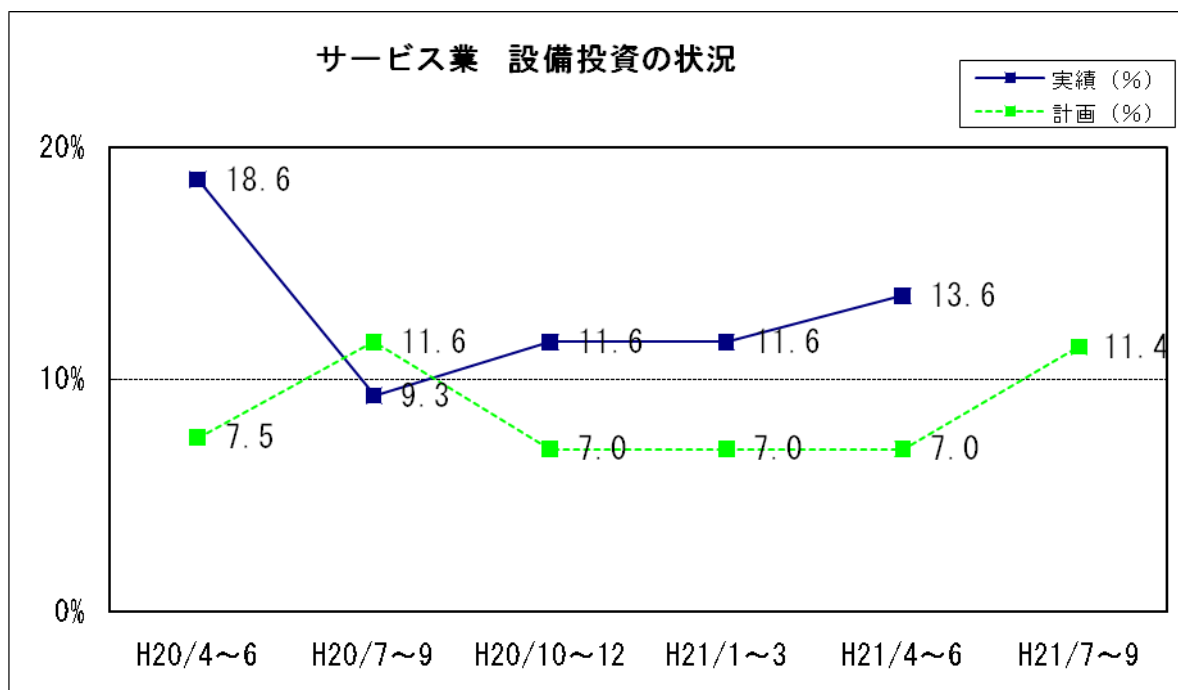


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サ ー ビ ス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数)	5	0	0	0	1	1	3	0	0	38
(%)	11.6	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	88.4
今期実施 (実数)	6	0	0	0	4	0	0	0	2	38
(%)	13.6	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	86.4
来期計画 (実数)	5	0	0	0	4	1	0	0	1	39
(%)	11.4	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	20.0	88.6

今期設備投資を実施した企業は6社(13.6%)。前期(平成21年1~3月期)の実施企業5社(11.6%)より1社増加。来期は5社(11.4%)が、車両運搬具、付帯施設、その他への投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 74% → 今期 69%)
- ・ 「新規参入業者の増加」 (前期 18% → 今期 33%)
- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 31% → 今期 31%)
- ・ 「利用料金の低下・上昇難」 (前期 18% → 今期 25%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 23% → 今期 25%)

となっている。

